(日刊) 皇紀二千六百二年 昭和十七年十二月三十一日 (木曜日) 京城日報 (市内版) (明治卅九年八月十日第三種郵便物認可) 第一万二千六百三十九號

京城日報
朝刊

陸鷲、印度各地を連爆

敵船舶二隻を炎上 チツタゴン港

飛行場滑走路に巨彈 フェンニイ

【○○基地卅日同盟】南方軍發表(卅日午後)一、わが陸軍航空部隊は廿八日未明チツタゴン港、フエンニイ飛行場およびカルカツタ埠頭地區を爆撃、左の戰果を收めたり(イ)チツタゴン攻撃部隊は埠頭に碇泊中の二、三千トン級船舶二隻に直撃彈を浴びせこれを炎上せしめたるほか埠頭倉庫を爆砕、五ケ所炎上せるを確認せり(ロ)フエンニイ攻撃部隊は飛行場滑走路、誘導路に全彈を命中せしめ、これを爆破せり(ハ)カルカツタ攻撃部隊は埠頭東側の軍事施設地帯を爆撃二ケ所より大火災を生ぜしめたり
一、本攻撃間カルカツタおよびフエンニイ上空において一、二の敵戰鬪機挑戰し來れるも敵に戰意なくわが全機無事歸還せり

敵機全く慴伏す

【○○基地卅日同盟】東部印度反樞軸聯合軍の最大根據地カルカツタに對し廿日より廿四日まで四回にわたり連續夜間爆撃を敢行、敵飛行場、港灣施設、燃料タンクなど敵軍事施設を爆砕したわが陸軍航空部隊は廿七日夜まさしく目標を定め港灣施設、ドツクなどを猛爆した、敵は高射砲の彈幕を張り戰鬪機數機が上空に挑戰し來つたが、わが精鋭なる攻撃に怯えなすところなくわが編隊は全機悠々歸還した、七日夜まさしく新たなるわが陸鷲は今度は敵の襲込を襲ひ廿八日早朝まさしく爆撃を敢行して敵軍事施設に全彈を吹き込んだ、この朝敵は高射砲十五、六門をもつて猛烈なる砲火を浴びせ來つたが、猛烈なる敵の砲火にわが編隊より遙かに遠く炸裂するのみであつた、わが編隊が爆撃を終へて歸還の途につくや敵二機が七十キロばかり追尾し來り彼我の鑿ち合ひを演じたがわが一齊猛射撃にあつて遁逃し、わが編隊は全く損害なく全機無事歸還した、またこの日朝わが編隊はチツタゴンおよびフエンニイ兩飛行場をも猛爆しチツタゴンでは港灣施設を猛爆、大型船舶に直撃彈を與へてその二隻を炎上せしめたほか、埠頭の倉庫群多數に巨彈を命中せしめて五ケ所に大火災を起させ、これも全機悠々歸還した、さらにフエンニイ飛行場攻撃のわが編隊は同飛行場に全彈を命中せしめ滑走路格納庫その他の諸施設を爆砕し、また彈薬倉庫と覺しき一ケ所に大爆發を起させた、敵は高射砲を亂射してわが爆撃を阻まんとしたが、わが編隊は完全に所期の目的を達成してこれまた全機無事歸還した、かくて連日連夜にわたり疲れを知らぬわが陸鷲の息をもつかせぬ猛爆また猛爆は五百機以上の航空兵力を擁する敵空軍をして防戰に遑なからしめこれを全く慴伏せしめます／＼戰果を擧げてゐる

大攻勢の準備成る

樞軸第一線の連絡近し

【東京電話】大戰勃發前のいはゆるABCD包圍陣は開戰勃頭のわが電撃一閃忽ちにして寸斷され、ことに大東亞におけるオランダの潰滅を機とし敵は今日ABCによる第二包圍陣の再編成に躍起となつてゐるが、内線作戰の利を占めるわれはこの第二包圍陣の各個擊破を進めるとゝもに大いにこの一年間政戰の兩略を盡してその内部攻勢の强化に努めた、すなはち開戰勃發の當日、昨年十二月八日日佛印共同防衛協定を締結するとゝもにその廿一日には日泰攻守同盟の調印を了し、西南アジヤの後方基地を確立すると同時に、滿華兩國の協力態勢を確保し、さらにソ聯に對しては日ソ中立條約を遵守せしめ大陸後方を泰山の安きに置き主力を傾注して海洋敵に對する果敢なる作戰を遂行、所期の目的を貫徹したが、以來一ケ年、本十二月廿日國民政府主席汪精衛氏の來訪となり、中國の大戰協力態勢はさらに一段と前進した
しかしてさらに佛本國の獨伊樞軸接近の事態を大東亞において具現せしむべく佛印に對し重要交渉を進めつゝあつたが、芳澤大使は所期の成果を收めて廿九日報告のため歸國し、こゝに大東亞團結に一新紀元を劃すべき萬端の準備は確立した、かくてわが國を中核とする大東亞運命共同體制全く成りこの血盟の團結をもつて斷乎として敵の第二包圍陣を突破することが明年にかけられた大東亞民族の共同の使命となつた
二月十一日日獨伊三國協定を調印して獨伊の現狀を見れば昨年十二月十一日日獨伊三國協定を調印し、最後の勝利の日まで米英を敵

汪主席、畑總司令官訪問　汪主席は日本首腦部との要談を終へ廿七日歸國したが、廿八日午前十一時總司令部に畑總司令官を訪問、歸寧の挨拶をなした(寫眞は畑總司令官と挨拶を交す汪主席)=(支那派遣軍報道部提供・陸軍省檢閲濟)

『朝無』以外は不許可

平南々部の炭鑛區出願

決戰體制下、半島產業の基本たる動力資源について全面的再編成が生産力の綜鎮なる一點に集中をみつつあるが、炭業統制もこの方向に編成替へを强力に實行されむとしてゐる、すなはち年產整備統合の線に立つに至つてゐたのであるが、總督府は卅一日殖產局長田に關し第一次無煙炭統合により結成をみた朝鮮無煙炭會社以外の鑛區出願を一切不許可處分にした旨發表、先願主義に對する保留鑛區の行政作用を强調するところがあり、今後の炭界再編に大きい一方向性を投げた、この處置は積極的に炭業の再統合を總督府が公式に要求するに至つたものであると解されるところに重大性がある、いよ／＼半島炭業の企業整備の機は濃厚となり來つた

信原勅任事務官談　平安南道南部炭田には良質の無煙炭豐富に賦存し爾來朝鮮無煙炭株式會社を中心に活潑に開發され現下戰時經濟運營上多大の貢獻をなしつゝあるは邦家の爲洵に御同慶に堪へざる所であります、平安南道南部炭田中、大同郡林原面、栗足面、秋乙美面、大同江面、龍淵面、勝湖面及江東郡三登面、晩達面、元灘面、江東面區域は大正五年朝鮮總督府告示第三十七號を以て朝鮮鑛業令第五十八條の規定に依り同令第九條第一項の規定(先願主義)に拘らず鑛業出願を處分することを得る地域、所謂保留鑛區として指定されたのであります、即ち右區域内に於ては石炭鑛業に關する限り先願主義に依らずに朝鮮總督の自由裁量を以て鑛業の出願の許否處分を行ふのであります、然るに右保留鑛區の開發方針に關しては昭和二年の無煙炭田の第一次合同及昭和十年の第二次合同の際合同に依り設立出現したる朝鮮無煙炭株式會社をして最も合理的に能率的に開發せしむる方針を持し居るものなるが、爾來前記區域に對し夥多の出願あり中には全然稼行價値も無きものも相當有之や若しくは認められ之等の出願に對する處分を徒らに延ばして置くやうに考へられることも妥當でないと思料致しますので此の際右保留鑛區區域内の石炭鑛業出願にして朝鮮無煙炭株式會社以外の者の出願に係るものは一應全部不許可處分をすることゝ相成りたる次第であります
尚本件保留鑛區内の出願に付ては今後とも大體同樣の方針なることは勿論であります

けふ繰上げ閣議

【東京電話】政府は大東亞戰爭第二年の決戰段階に對處し率先年末年始の休暇廢止を申合せた趣旨により卅一日も午前八時半から首相官邸で定例次官會議を開會するとともに一日の定例閣議を繰上げ同日午後一時から首相官邸で開催することゝなつた、しかして政府は廿九日の閣議まで第八十一回帝國議會提出法律案のうち五十四件の成文を決定したが、殘餘の案件についても引つゞき成文の調整を急ぎ卅日も朝來星野書記官長、森山法制局長官を中心として審議を進めたので同日の繰上げ閣議には成文化を了した殘餘の大部分の法律案を附議確定決定の手はずである

英護送船團を强襲

十五隻、八萬五千トンを擊沈

獨潛艦赫々の大戰果

大西洋水域

【ベルリン廿九日同盟】獨軍筋の情報によれば大西洋水域に活躍中の獨潛水艦は去る廿七日英本國より南方に向け航行中の大護送船團を發見、二日にわたつてこれを追跡、途中濃霧のためしばしば船影を見失ひながらも終始接觸を保ち一方他の潛水艦の協力を得て追跡を續行、廿八日夜一齊に護送船團に對して攻撃の火蓋を切り八千トン級爆薬物資を含む敵輸送船數隻を忽ちのうちに撃沈、さらに第二次攻撃で輸送船七隻を撃沈、他の二隻にも魚雷を命中させ大損害を與へた、續く第三次攻撃では英驅逐艦一隻を撃沈し大混亂に陷つた敵船團は必死となつて遁走を試みたが、獨潛水艦は一隻また一隻と撃沈殆ど潰滅に近い大損害を與へた、かくて撃沈された敵輸送船は合計十五隻、八萬五千トン、さらに驅逐艦、コルベツト艦一隻も獨潛水艦の血祭にあげられたほか貨物船三隻も大損害を蒙つて航行不能に陷つた

獨軍司令部發表　【ベルリン二十九日同盟】獨軍司令部は二十九日獨潛水艦隊が英本國から南方へ向ふ英護送船團を襲撃驅逐艦一隻ならびにコルベツト艦一隻を撃沈した旨發表した

【ローマ廿九日同盟】ビシー來電によれば、去る廿七日オラン港附近でイギリス兵とアメリカ軍の兵隊が衝突し、イギリス兵一名が重傷を負ひイギリス兵一名ならびにアメリカ下士官一名は瀕死を遂げたと傳へられる、さらに人民戰線所屬のフランス人十二名は最近アメリカ軍のために虐殺されたと傳へられる

米軍、佛人を虐殺か

英兵とも衝突事件

オラン港

佛軍降伏說

ソマリーランド

【リスボン二十九日同盟】ロンドン來電によれば、ジブチ港その他フランス領ソマリーランドにおけるフランス軍は殆ど抵抗せず侵入ドゴール軍ならびにイギリス軍に降伏したといはれる

【リスボン廿九日同盟】ロンドン來電=イギリス外務省は英軍の佛領ソマリーランド侵入につき廿九日午後つぎの如く發表した
エチオピヤ駐屯イギリス軍司令官フオークス將軍ならびにナイコヒ駐屯『戰ふフランス』軍代表シャンセルは廿八日午前八時十五分シエペルに於て佛領ソマリーランド總督代理デュボン將軍と會見、佛領ソマリーランドはあげて『戰ふフランス』に參加するとの協定に調印を了した同協定は即時効力を發生する

【ローマ廿九日同盟】チリー政府が外交政策について最後的裁斷を下すのはモラレス内相がワシントンから歸任した後となら

ド・ゴールの訪米決る

【ブエノスアイレス廿九日同盟】ワシントン來電=大統領ルーズベルトは廿九日フランス假政權代表ペトアールならびにドプルイルを白堊館に招き何事か協議を遂げたと傳へられる

アメリカに平和論擡頭

【ブエノスアイレス二十九日同盟】前大統領ハーバート・フーバーがシカゴにおける演說で即時和平工作を開始する必要を力說して以來米國内には平和黨、所謂將來の綏靖案が活潑に論議されてゐるが、ワシントン來電によれば、ギヤラツプ輿論調査の結果米國民の七割四分までは平和維持の世界的機構を組織するため即時何らかの措置を講ずることを要望してゐると傳へられる

米、ソ聯通商代表を拒否

【ローマ廿九日同盟】タンジール來電によれば、最近ソ聯政府はアルジェー港ならびにカザブランカ港に通商代表を派遣したいとの希望を申入れたところアメリカ軍司令部は右申入れを拒否したと傳へられる

動力產業の統制强化

上瀧殖產局長歸任談

半島產業の決戰體制態勢へと轉換を急ぎつゝあるとき、その基調となるべき第二電力統制、炭業統制等の動力資源再編成が愈よ明年度を期して實行せられるに至り、中央との折衝のため上京中の上瀧殖產局長は十一月廿五日發東上中であつたが廿日午前七時半歸任、直ちに總督へ報告を了した、かくして總督府の動力資源再編成の既定方針は不動の體制において强力に展開をみることゝなつた、すなはち電力統制は資材、資金、人事、法令の諸折衝に完全なる見透しを持つに至つた、炭業は配給統制會社を設立部門において共販することにより進める既定方針が政府出資案から配當の國庫補償案となり資本金においても豫定より大分縮小をみることゝなつた、この配給統制からする統制强化、年產部門の自然再編成が實行に移されることになる、石油專賣も内地に從應實施され、こゝで動力資源は一せいに統制強力化への進展をみるのである、上瀧殖產局長はこれら折衝内容について明示を避けつつ次の如く語つた

電力統制　廿九日閣議において決定をみる豫定がおくれ卅一日の閣議において決定されることになつた、これは第二次電力統制に伴ふ統制會社に對する政府の配當並に損失補償案が豫算外國庫の負擔となるのでこれの閣議先議を要するのである、これを待たねば何んともいへないが、總督府の既定方針が全面的に實行されるものと考へてよいものと思ふ、全て順調に進行しつゝある

炭業再編　配給共販會社案は政府出資案から配當補償のみに止めることとなり、資金額も當初二千萬圓案を捨て大きく縮小することとした、本案も豫算外國庫負擔となるのであるが閣議先議を要せず實行し得られる

石油專賣　詳細は擔當官において折衝連絡されてゐるものであるが、既存の配給統制機構はそのまゝ活きてゐるもので何らの影響は持つものでない、法的手續が移行されるのみと考へてよからう

佛政府、忿懣の情を表明

【ビシー廿九日同盟】英軍が佛領ソマリーランドに侵入しド・ゴール派に合流するとの名目のもとにさめたとの報道にフランス政府當局は忿懣の情を表明し廿九日夜次の通り言明した
一、英國政府はインドへの通路を確保するためにソマリーランドを奪取するソマリーランドを掠奪しいまや最後の植民地にいたつた
一、一九四〇年七月二十二日以來アングロサクソンのために掠奪されたフランス領土は千百萬平方キロにおよびフランス國民は必ずこれらの領域を奪回して四千五百萬のフランス人を解放するであらう

シリヤに反米英運動

【ローマ卅日同盟】シリヤにおける反米英運動は最近激化し當局の嚴重な取締を潜つて活潑な示威運動が展開されてゐるが、ベイルート來電によれば最近頭々としてダマスクス、ベイルートをはじめシリヤ各都市に米英人の即時撤退を要求する傳單が撒布され當局を狼狽させてゐる、同傳單は特に『シリヤ人のシリヤ』を呼稱して次の如く述べてゐる
シリヤは如何なる國とも戰爭狀態にあるとは考へぬ、シリヤ人は唯一つシリヤの獨立と自由を要求するのみである、シリヤはこれ以上列國特に米英利害の角逐場たることに甘んじ得ない

所期の目的を達成

獨、東部戰線の作戰經過發表

【ベルリン廿九日同盟】東部戰線一ケ年の作戰經過と現狀に關し獨軍當局は廿九日次の見解を表明した=今年度における獨軍ならびに同盟軍の攻勢作戰はいづれも所期の目的を達成した、防禦戰もまた成功裡に遂行され赤軍の猛烈な攻撃にもかゝはらず樞軸軍陣地は全線にわたり確保されてゐる、獨軍は東部戰線以外に北阿戰線、西部戰線ならびに廣汎な水域に作戰中であるが、最も重要な戰線が依然として東部戰線であることはいふまでもない、蓋しソ聯は直接歐洲を脅威しつゝある唯一の敵國であり、赤軍また反樞軸陣中最も手ごはい敵だからである、過去一年間の作戰を檢討すると大體次の五作戰に分れる、すなはち
一、一月から三月に至る冬季作戰
二、中部および北部地區における陣地防備作戰　これによつて南部地區大攻勢の途が拓かれた
三、南部地區大攻勢作戰　この結果ドンバスは獨軍の手中に歸し獨軍はさらにスターリングラード及び北コーカサスに進擊した
四、北氷洋水域における敵輸送船攻撃作戰
五、ボルガ、ドン地區ならびに中部地區における赤軍反攻の防禦作戰
今年度夏季攻勢の戰略目標はまづウクライナおよびクバン地方を完全に攻略してコーカサスの石油を奪有するとともにボルガの水運を遮斷するにあつたが、ソ聯黑海艦隊の根據地ノボロシースクが九月初旬陷落したのをはじめナリチツク、アツギールも相ついで陷落、九月十二日にはスターリングラード地區においてボルガ河の線に達し同河の水運はこのとき以來遮斷されるに至つた、スターリングラードもボルガ河に面する狹小な地區を殘すのみでほとんど全市完全に獨軍の手中に歸し、同市の軍需工業を全滅させる目的は完全に達成された、赤軍は冬季に入るとともにこれら失地奪回とボルガ河水運の再開を目ざして必死の反攻に出たが、樞軸軍は早くからこれを豫知して萬全の反攻準備を整へてゐたので數週間にわたる赤軍の猛攻にもかゝはらずいはゆる『冬季反攻』の成果は全然與つてゐない、赤軍は一部戰線で樞軍陣地突入に成功したが忽ち獨軍の反撃で驅退され獨軍得意の『彈性防禦』戰法は到るところで赤軍の攻勢を阻止してゐる、赤軍は尨大な兵力を集結して猛攻を繰返してゐるがその結果は徒らに兵力ならびに裝備の損害を大きくするのみに終つてゐる、北部および中部地區ではレニングラード、ボルホフ、イルメン湖、オリヨールおよびクールスクの各戰線とも變化なく獨軍は既定計畫に基づき陣地を整備して越年の態勢にある

各要衝を續々占領

大別山系に覆滅戰展開

【漢口卅日同盟】大別山方面に蠢動する敵を徹底的に殲滅すべく十二月下旬行動を開始したわが精鋭各部隊は猛進撃を續行、十九日霍水、廿日黄梅、廿五日羅田の各要衝を占領したが、これに呼應して張家口下流方面より進擊した有力なる○○部隊は太湖、潜山を攻略また他の部隊は西北に進出して敵四百十二師を壓碎した、さらに廬水を占領した部隊は廿七日正午大別山系の要衝英山を占領後、廿八日掃蕩周邊の敵第二線隊千五百を殲滅せしめるとともに東方ならびに北方の山岳地帶に敗敵を急追中で卅日までに判明せる各部隊の戰果は左の如くである
遺棄死體千五百▲俘虜百五十九▲鹵獲品、機銃三、小銃二百六十四、兵舍破壞八十棟、その他擊銃、手榴彈、彈藥多數

殷同氏逝去

【北京特電】華北政務委員會建設總署督辦殷同氏は腦溢血のため北京の自宅で療養中であつたが卅日午前一時卅二分逝去した享年五十三、同氏逝去に關し華北政務委員會情報局は左の如く發表した
一、殷同華北政務委員會常務委員兼建設總署督辦はかねて病氣中の處本卅日午前一時卅分逝去せられたり
二、本會においては卅日臨時政務委員會議を開催し本日逝去せられたる殷同常務委員に對し本會の名義をもつて喪儀料十萬元贈呈することに決定せり
氏は桐晉と號し光緒十六年(明治廿三年)江蘇省江陰縣西郷に生れ宣統元年(明治四十一年)留日陸軍學生として振武學校に學び優良な成績で卒業隊附勤務を命ぜられて宇都宮聯隊に配屬された、時たまたま本國では辛亥革命の機運漲り氏は民國二年祖國中興の偉業に挺身すべく歸國し江蘇軍第五旅參謀として從軍したが、革命の失敗とともに再び渡日、民國七年日本陸軍經理學校を優等で卒業、歸國して山西軍計理局第一科長、建設經理委員長、陸軍部法規編纂委員等を經て陸軍部課長となつたが、間もなく職を辭し山東還附後の日支合辦魯大鑛業公司の設立に奔走し常務董事副社長、民國十七年華北鑛務監督員に任命され、同廿二年政務整理委員局長として現華北交通守佐見總裁と合作して滿支通車問題を解決その後國民政府鐵道部顧問となつた、事變勃發とともに王克敏の臨時政府に參畫、占領地建設の大任を背負つて建設總署督辦となり、臨時政府が華北政務委員會へ發展的解消後も引續き同署督辦として活躍、このほか新民會副會長、華北交通副總裁、棉花改進會理事長、華北勞務協會理事長など華北政治、經濟、文化各方面にわたり盡力した業績は偉大である

米芬關係惡化

【ストツクホルム廿九日同盟】最近米芬關係の惡化が頻りに傳へられフインランド駐劄米公使シエーン・フエルドの突然の歸國から斷交關係斷絕まで流布されてゐるがビー・ビー・シー放送によれば米政府は今回ニューヨークに在るフインランド情報處に對し公文類の一般頒布を禁止し、他方フインランド政府もヘルシンキの米公使館が從來戰時情報局の公報を各方面に配布してゐたのを一切禁止したといはれる

新に企業取締令を公布

昭南軍政監部

【昭南卅日同盟】南方建設の進展に伴ひ各種企業家の進出はめざましいものがあるので昭南軍政監部では今回企業取締令を公布、同地方業者の濫設または濫業による弊害を防止し業界の健全なる發展を圖るべく取締方針を闡明した
本令の骨子は昭和十七年十一月十九日以降軍政監または地方長官の指定した業者は軍より別に指定されたる企業擔當者を除き新たに開設(繼承を含む)しまたは擴張せんとする時は軍政監または地方長官の許可を要し、これに違反し許可をうけず開設または擴張したものは處刑せられる、さらに昭和十七年二月十六日以降同年十一月十九日迄の間に新たに企業を開設または擴張し若しくは支店、出張所、事務所などを開設したものは軍政監または地方長官に關係事項を屆出ることになつてゐる

周、梅兩氏離京

【東京電話】滯京中の國民政府財政部長周佛海、實業部長梅思平兩氏は三十日午前十時離京歸國の途についた

デ泰大使歸國

【福岡電話】デイレツク・チャイヤナム駐日泰國大使は要務打合せのため卅日午前八時四十五分福岡發路バンコツクへ歸國の途についた

重光大使、福岡へ

【福岡電話】内外地連絡強化に伴ひ關係各方面と重要事務打合せのため歸國中であつた重光駐華大使は歸任のため卅日午後一時五十五分東京より空路福岡着、同夜福岡築紫旅館に一泊、卅一日午前十時福岡發空路南京へ向ふ豫定

消息

◇年島純一氏(京畿道外事課長)新任挨拶のため三十日來訪
◇西田常三郎氏(本府林業課長)卅日『あかつき』で歸任
◇石田千太郎氏(遞信局長)打合のため東上中卅日歸任
◇松原純一氏(鮮銀前總裁)今回東京市麴町區四番町十一に居住

史上に拜す歷朝の聖慮

日本の實力を發揮　大飛躍の基作らせ給ふ

明治天皇の廣く高く展かせられた道を、固く強きものに御完成遊ばされたのは大正天皇にあらせ給ふ。明治年代を花の開いたのに比すれば、大正年代は實の結んだ時とすべく、天皇は極めて地味な世代を經ゐさせられたが、御鴻業は仰いで讃へまつるべきである。

天皇は明治四十五年七月卅日、明治天皇の崩御遊ばさるゝや、直ちに寶祚を踐まれ、人皇第百廿三代の聖天子にならせられた。天性至聖至仁にいまし、また文藻に富ませられ、和歌、漢詩の御製を多く拜することが出來るが、特に漢詩の御製のすくなからざるは、歷代天皇のうちにその比を拜せぬところと申上げても敢て過言でない。一代の歌聖と仰ぎ奉る明治天皇の御子にわたらせられるから敷島の道に秀で給うたのは當然であるが、いまその御製の一節を拜しても、古今、新古今以來の夥しい歌人達が、全く影を消す如き思ひのするのは、恐れ入るべきところである。

　神まつるわが白妙の袖の上にかつうすれゆくみあかしの影

天皇が新年歌御會始めに「社頭の曉」と勅題を賜はつた時の御製である。神韻縹渺、しかも神祇を敬し給ふの大御心を拜することが出來るばかりでなく、天皇はこの御製におかせられて、社頭とも曉とも仰せられずして、その趣きを御表現遊ばされた御巧みさは何と申し奉ればよいか、まことに御名歌と拜する。

……◇……

天皇、なほ東宮に在せし頃、軍艦にて明石に行啓遊ばされ松茸狩に成らせられた御事がある。未だ海軍武官の制服を召され、御微服のまゝに御供の者を纔かにぬかせられて、御料林の門に踏み入り給うた。門番は東宮殿下と知らず「士官さん、殿下より先きにこの門を入つてはなりませんぞ、あなたは軍人であり乍らその道理を知りませぬか」と申上げ、番所に殿下をとゞめ參らせ、たゞの士官と思ひ込んだ番人は、いかに東宮殿下がお驚くあらせられるかを話しはじめた。殿下は渋茶を飲み給ひつつそれをお聞きになつて在すところへ、御供の者たちが追ひつき奉つたので、門番は畏れかしこみ、大地に飛降り平伏して只今まで際を同じくし奉つた罪の萬死に値するものであるのを言上して、おさばきを待ち奉ると泣いた。

殿下には〝その忠實と責任感の強いのに感じた〟と仰せられ、記念にせよとてお煙草入れを賜はり、御歸途はお手づから採らせられた松茸の一籠をさへ下賜あらせられたが更に翌日兵庫縣知事と神戶市長に對し、件の門番をつれて總出よとの御沙汰があつた。知事らが恐懼してお召艦に伺候すると殿下はその門番を中心に遊ばされての御物語をひらかせ給ひ、文武諸官に對して昨日の御物語りを遊ばされ、人々はその實任を感ずるこそ門番の如くあるべく、またこの門番の如くあるべく、またこの

門番の誠實を他に語り聞かせ、以て鑑たらしめよとの御言葉を賜はつた。これは、時の兵庫縣視學荒川宗太郎が感激の淚と共に、他に語り、また教材ともし擧つたところである。御卽位の後も天皇はこの大御心をもつて政治に當らせ給うたので民草は宛ら蟻の如く慕ひ參らせた。

……◇……

天皇は大元帥陛下として、よく皇軍の兵を御訓練遊ばしたので、世界大戰に際し日本が英國と當時は同盟國の間柄にあつたので、その義を重んじて出動し、帝國海軍が行動を起すや、それまで宛ら無人境を行く如くであつた獨逸潛水艦もその奇策を失ふに至つたので世界は日本海軍の威力に驚倒し、日本怖るべしとなした。これ一に天皇の御英邁が具現されたものと申すべく、また帝國が對支二十一ケ條を要求して、對支政策に一大飛躍を遂げ得たのも天皇の御稜威によるものであつた。

更に、チエッコ兵援護のためシベリヤに出兵する事が起つたが、この際にも皇軍將兵は奮戰して忽ちシベリヤを席捲した。この時も世界は日本陸軍の勇敢なのに驚き

英米の如きは、日本をこのまゝで置いては、自國の東洋における勢力と權益は必ず失ばるる日が來ると憂ひ、遂に米國と同腹して日本を壓迫せんと決心するに至つた。果然、日英同盟は廢棄されるに至つたが、そのために日本は却つて世界の檜舞台に英國の背景なくして立つことが出來るやうになつた。これまた天皇の御英斷によると申上げねばならない。

……◇……

一方、天皇御統治の下において日本がたゞに戰爭に强いだけの國でないことを世界に知らしめる機會は到來した。卽ち、一つの段階として資本主義機構は發展し、あらゆる事業は起され、生產設備は各國において擴大强化され、從つて日本は世界の市場によく進出して、その方面にもまた日本怖るべしの聲が起るに至つた。文學、美術、音樂、演劇、工藝など何れのもののが大正年代に發達し殊に文藝、文學、演劇が世界のそれと比肩し得るやうになつたのも、また一つの國威宣揚であるといはねばならぬが、それもまた天皇の深き思召によるところであつて、この點でもまた天皇は新らしき世紀を築かせ給うたのである。

天皇は、東宮にいました御時から殆ど全國に成らせられ、埋もれたる忠烈の士に對し、贈位の御沙汰などがあらせられたのは、今も世人が感激のうちに記憶するところである。天皇がかくの如くにして昭和年代における大飛躍の基を作らせ給うたのを一億國民は深く膽に銘すべきである。

楠田敏郎謹記

【完】

ビルマ人今は幸福　樞軸記者團の視察談

【ラングーン卅日同盟】樞軸國記者團一行はビルマ視察旅行から得た印象を次の如く語つた

▲ドイツ側　シユルツエ、ギーゼンキルヘン兩氏　第一にビルマ作戰の印象について述べたい、今回ビルマ軍司令部當局の說明で同作戰の全貌を知ることを得たが、日本軍の戰略が優れてゐたことが一層明瞭となつた、東亞における戰鬪に際し敵は兵力において日本軍に優つてゐると宣傳してゐたが、事實ビルマにおいても陸上部隊、空軍兵力とも敵側が數においで優つてをり、重慶軍は別として英印軍は裝備も優秀であつたことを知つた、それにもかゝはらず日本軍は迅速果敢に敵大軍の退路を遮斷し激戰の〻ちこれを殲滅してゐる、われ〳〵は今次の歐洲大戰に西部戰線をみてゐるが、日本軍のビルマ作戰は電擊の妙を發揮してをりドイツ軍のフランドル作戰と相似性を持つてゐるといふ印象を强く受けた、第二にビルマ人の對日協力についての感想である、今度の歐洲戰爭勃發前には私（ギーゼンキルヘン）はロンドンにゐたが當時英國にゐた外國旅行者はいろ〳〵の情報から判斷して『若し東亞に戰爭が發生した場合ビルマ人は最も激烈に英國に對抗して戰ふに違ひない』といふ豫想をしてゐた、私は今回のビルマ旅行でそれが事實となつて現はれたことを實際にみることを得た、ビルマから印度へ逃げた英軍司令官アレキサンダーが英米記者との會見で英軍のビルマ退却に際し非常に多數の英軍將兵が短刀を武器とするビルマ人のためにジヤングルのなかで倒にかゝつたと言明したことが思ひ出された、ビルマ各地を視察し到るところに日本軍に對するビルマ人の協力を目擊した、この日緬協力はいふまでもなく英國がビルマ人の幸福を全く等閑に附した結果によるものであるが、さらに明白な事實は日本軍當局が軍にビルマ人をして英國の焦土戰術から生じたあらゆる困難を克服せしめてゐるのみならず、彼らの生活水準を向上せざるやうに力を貸してゐることによるものである、マンダレーの破壞は想像以上で一軒として滿足な家がなかつたが軍當局の建設工作にすべてのビルマ人が協力して破壞のあとの建設に邁進することであらう、第三にビルマを去るに當つてわれ〳〵が深く胸に刻んだ確信は假令英軍の破壞が如何に大であらうとも日本軍の活動とビルマ人の懸命な協力とによつて再建の大事業が達成されビルマが大東亞共榮圈の一環として存分にその本來の面目を發揮し得る日はすでに決して遠くはないといふことである

▲イタリー側、コミトエ、ビアーレ兩氏　われ〳〵の最も强く感じたことは日本軍のビルマ作戰であつたといふことである、同作戰は日本軍が普通の理論を全く超越して、自然の障碍を突破し全將兵の高度の戰鬪精神と勝利の信念とによつて英蔣軍を殲滅したことである、敵が自ら敗てした破壞は極めて大きかつた、しかし優れた組織力によつて日本軍が計畫した通りに復興事業は急速に進展しビルマ民衆は平和な幸福な生活を取戾しつゝある將來の可能性については敵の地上部隊に關する限りビルマを再び有效に攻擊する如何なる可能性もないと斷言し得る、われわれはこの戰線において樞軸側が一段の安全性を確保してゐることを確信し得た、今回のビルマ旅行中にわれ〳〵は日本海軍のソロモン海戰の勝利を聽き日本海軍がその大作戰を成功裡に達成しつゝあるのを知つて一段の喜びを禁じ得ない

原住民日本を信賴　ジヤワ視察談

【ジヤカルタ卅日同盟】樞軸國新聞記者團は十一月廿五日午後ジヤカルタに到着、市內學校、工場、織物廠を見學ののち更にスラバヤ、ジヤワ各地を視察したが、ジヤカルタにおいて邦人記者團と會見、廣大な南方全域にわつて作戰に呼應して迅速に進められてゐる建設工作の巨大な歩を眼の邊り見て感激を新たにしつゝ視察旅行の印象を次ぎの如く語つた

◇……南方の廣大な地域に來て更めてわれ〳〵は日本軍の作戰の迅速さに驚嘆した、盟邦日本が陸海空一體となつてこの廣大地域にわたり英米陣營に對し必勝不敗ともいふべき鐵壁の作戰體制を布き聯合國のあらゆる反擊を完封してゐることはもつとも力强く感じた、各戰跡のうちでもつとも印象的だつたのはマレーのコタバルである、その上陸作戰の成功が今次の南方作戰の成否を決定したものであるやうに思つたが、新東亞の歷史に忘れることの出來ない上陸作戰であるといへよう

◇……しかしわれ〳〵がもつとも大きな感謝を寄せてゐるのはこの大作戰に伴つて進められてゐる逞しい建設の狀況である、世界新秩序建設を目指すわれ〳〵の戰爭目的は英米の如き帝國主義的野望では決してないから日本が作戰において資源のプラスを得ればそれがそのまゝ獨伊のプラスとなるのである、この意味から日本が南洋の豐富な資源を獲得したことは獨伊にとつて何ものにも代へ難い大なるプラスであり南方における日本の建設が迅速に進めば進むほど獨伊も强味を增すわけである

◇……マレー方面各地の力强い復興振り、特に廣大な戰火を蒙つたペナン、昭南およびスマトラのペラロンなどの復舊が著しく進んでゐるのを見て誠に嬉しく感じた、ジヤワは誠に美しい所だ、われ〳〵はジヤカルタについてまづ第一にジヤワの美しさを直觀的に感じた、それに町の平和なことは全く戰爭のあつたところとは思へぬ秩序ある和やかな光景である、われ〳〵は日

英軍の亂暴ぶり　僧院を武器彈藥の倉庫

……バーモ長官と一問一答……

【ラングーン卅日同盟】東京駐在樞軸記者團ドイツ人ウイルヘルム・シユルツエ（ドイツチエ・アルゲマイネ・ツアイツング紙）ヨゼフ・ギーゼンキルヘン（ナショナル・ツアイツング紙）およびイタリー人ビンソ・コミトエ（ガゼツタ・デル・ポポロ紙）チエザーレ・ビアーレ（スタンパ紙）の四氏は、去る十一月十六日陸軍省報道部嘉石少佐、情報局井澤情報官航空本部飯田中尉らに引率されてラングーンに到着、翌十四日の間飯田最高指揮官をはじめ軍司令部および軍政監部首脳者と會見し、ビルマ作戰の全貌につき說明をうけたほか工業諸施設の復興ぶりや市內の繁華街を見學さらに上ビルマに赴いてマンダレ、メイミヨーおよびその附近の戰跡を視察したのち再びラングーンに引返へし、ミンガラドンのビルマ幹部候補生訓練所を視察、バーモ行政府長官を官邸に訪問一問一答を行つた、一行はさらにビルマ駐在日本人記者團の招待宴に臨み日獨伊新聞界の交驩を行ひ、同廿日昭南に引揚げた

一行の十九日バーモ長官との間になした一問一答左の如し

問　今次の戰鬪に際しての英國の遣口について

答　英軍が退却に際し如何なる殘虐行爲をして去つたか、廢墟と化したマンダレーがその標本である、ラングーンにおいてさへ市民が如何に無殘な破壞を被つてゐるか、英國は宣戰の布告と同時に亂暴にも僧院などの宗敎的建築物を武器彈藥の貯藏庫に使用した、これを見たビルマ人は英軍があらゆるものを破壞しつくすものと豫測したが果して英軍はその通り蠻行を敢へてしたのである

問　印度との關係如何

答　われ〳〵は過去の對英抗爭において印度の國家主義運動の指導者ガンジー、ネール、ボースらと完全な提携のもとに戰つた、戰爭の結果彼我の連絡遮斷された現在にあつてもなほ完全なる精神的連繫のもとに對英抗爭を續けてゐるのである

問　行政長官の政策の概略を承りたい

答　第一にはこの戰爭に勝たねばならぬ、あらゆるものが戰爭の勝利にかゝつてゐることは明瞭である、第二には平和をかち得て新秩序を完成することである獨伊樞軸は歐洲においてわれわれは東亞において相呼應してこの目標に邁進しつゝあるが、勝利なくしてその完成はあり得ない

問　民衆の主なる生活手段如何

答　ビルマには極端な富者もなければ貧者もない、中流階級が大部分を占めてをり農業、鑛業、林業、工業など各種の生活手段をもつてゐる、しかし今次の戰鬪により銀行がほとんど英國資本であつたため民衆の貯金は敵の退散によつて悉く喪失した

問　中央行政の施政はどうか

答　舊秩序と地方行政を廢して新しい秩序と行政を確立することおよび國內商取引の復活である

問　ビルマ人の對日協力について何か擧げて欲しい

答　最近ミンジヤン地方で日本軍部隊長がポニー（小馬）を求めたところ民衆がわれも〳〵とポニーを引いて來て忽ち二、三百頭集つてしまひ、部隊長を閉口させたことがある

問　最後に英國のビルマ統治政策とバーモ長官の政治的經歷の一端を語されたい

答　ビルマの反英獨立は一九二〇年からはじまつた、それは英國の最も老獪な手段たるいはゆる分割統治の所產である、一九三一年私は首相に就任し、三十四年新憲法制定の問題で渡英し、三十七年皇帝の戴冠式に再度渡英した際、英帝國會議に出席した、この會議は結局なんの收穫もなかつたが、私は二つの確信を得て歸つた、それは第一に印度、ビルマは英國から結局何物をも得ることは出來ぬといふこと、第二には一九四二年には必ず戰爭が勃發する、その時こそビルマ獨立の好機とならうといふこと、この二つである、その後私はマンダレーで獨立宣言を行ひ戰爭の場合における對英支援を拒否した、この反英行動の結果私は同志一千人とともに投獄され日本への逃避を阻止されたのである、幸ひにしてビルマ作戰の開始とともに日本軍の迅速なる救出をうけ今日あるを得たのである

金融團の執務時間　一月一日より一時間延長

朝鮮金融團加盟の各銀行その他金融機關では決戰態制下、戰時的に生產資金融通の重要性に鑑み、從來各期營業時間を午前十時から午後四時まで夏季の營業時間を午前九時から午後三時までとしてゐたのを今回一年を通じ土曜日以外は午前九時から午後四時まで、土曜日は午前九時から正午までとすることに改め來年一月一日から實施することに決定した、これは內地の例に追隨したもので金融界の決戰態制ともいふべきである、右につき朝鮮金融團田中理事長は卅一日左の如き談を發表した

從來の銀行營業時間に比較しますれば土曜日以外の日は正味一時間の延長となるのであります御承知の如く內地の銀行でも今回營業時間を改正して、從來よりも三十分營業時間を延長することになり來年一月一日から實施されますので內地も朝鮮も同樣の營業時間となる譯でありますが、朝鮮に於ては時節柄の關係等もあり冬の間九時では少し早すぎると言ふ感じもない譯ではなかつたのでありますが此の際思ひ切つて一時間を延長し決戰體制下內鮮一體となつて金融報國に邁進せんとする決意を致した次第であります

內地材の移入不圓滑に　新春內地側と折衝

朝鮮における本年度內地材移入數量は〇〇〇萬石であるが船舶、貨車等の不足から十二月末現在で約一割五分程度の移入しか見てをらず鮮內供給量の一割二分を占める內地材のかくの如き移入不円滑は需給計畫へ及ぼす影響も少くないので朝鮮木材では新春早々、木谷專務が約一ケ月の豫定で東上、內地關係方面と折衝を遂げることとなつた

（前段）本にゐること二年乃至三年になるが原住民の子供たちの日本語はわれ〳〵より遙かに上手だ、また原住民もなか〳〵きちんとして秩序だつてゐるやうに見受けたが、彼らが日本の至誠を信賴してゐる證據であると思ふ

佛印日本依存　芳澤特派大使の歸朝談

【東京電話】芳澤佛印派遣特派大使は二十九日午後三時三十一分羽田空港に安着、直に大東亞省、外務省、首相官邸へ歸朝の挨拶を行つたのち麻布市兵衞町の自邸に入つたが、同夜記者團に對し現地の狀況ならびに日佛印交涉の經過などに關し大要左の如く語つた

現地の狀況は昨年よりは今年の春、今年の春よりは現在といふやうにいよ〳〵わが國と親密の度を加へてゐる、大戰遂行中のため歐洲との交易が杜絕してゐる佛印は政治上においても經濟上においても日本に依存するほかはない、ドクー總督はビシー政府一點ばりで終始ペタン主席の命令を遵奉して來た、その結果佛印には何らの事件も問題もなく戰時下ながら住民は比較的靜穩な生活を送つてゐる、もつとも物價は漸次高くなり物資も次第に不足しては來たが、しかし幸ひ衣食糧は潤澤だ、パンは米と玉蜀黍で造るので麥が入らぬのでお美味しくはないがわれ〳〵は今日これを食べてゐる、來年の日佛印經濟協定は現在交涉を進めてゐる、私は政治經濟全般にわたつて、ドクー總督と話を進めてゐるが概論は終つた、私の出發後も鈴木總領事が經濟交涉を續行し來年早々栗山事務總長にハノイに來て貰つて私のやつてゐた交涉を續けるはずだ、交涉の見透しはついてゐる、但し經濟交涉は二、三週間で濟むといふわけには行かない、しかし交涉の一部については出來るだけ早く成立させる考へである、交涉の內容は大體今年と同じである、食糧の方も大體同じだ、その他の點で若干違ふところがあるが、その內容は言明の限りでない、先方の態度は協力的で交涉が今年より早く進むことは確かだ、馬鈴協定については まだ交涉をしてゐないこれは機會の一存だけではやれない問題だ

新生比島の建設

【比島〇〇にて廿九日同盟】比島ビサヤ地區視察中の〇〇軍政監は二十九日記者團と會見左のごとく語つた

最近新生比島建設に對する民衆の自覺が昂揚され各州の自發的建設運動が行はれてゐるが、あすのリサール記念日には比島再建奉仕團の宣誓式が行はれるはずである

文化

朝鮮文壇一年を顧る（6）

兪鎭午

十一月三日から東京に開かれた大東亞文學者大會には、朝鮮からも香山光郞、辛島驍、芳村香道、寺田瑛及び鄭岡の五人が出席したこの大會を機會に、半島文人の日本文學報國會への加入の問題が取上げられ、今その具體的方法を考究中であるが、これが實現すれば半島文學が日本文學の一翼たるの性格は、形式の上でもいよ〳〵完成をみるわけである。

大會からの歸り途には、滿洲、蒙疆、北支、中支の代表委員を京城に迎へて、半島文人と一夕の交驩會を開くことが出來た。日程が短く、共に充分語り合ふ機會はなかつたが、一行の來訪が半島文壇に與へた刺戟は必ずしも小さくない筈である。

十一月末には、湯淺克衞、德永直、徳崎勁、三浦逸雄、譚田昆一二郎の五氏が來鮮して、新しき半島文化の姿を見さに視察して歸つた。

大東亞戰爭一周年記念日に語人及び劇壇人によつて、記念の詩と戲曲の朗讀會が東洋劇場で開かれたが、これと前後して、文人協會から、戰歿將士の遺家族慰問のため、十三名の作家が、全鮮各地に派遣された。

今や昭和十七年も將に暮れむとし、大東亞戰爭第二周年を迎へて立つてゐるが、半島の文人も今こそ一億國民必勝不敗の意氣に燃え立ち筆硯を新にして蹶起し、來るべき一年間にこそ、眞に決戰下國民の精神的糧たるに足るべき大文學を創建するの決意を固むべき秋であらう（終）

富士に立つ影　新映畫評　大映作品

☆……大映作品『富士に立つ影』從來各社共にお正月映畫と銘打つて娛樂性を强調したものが多分に作られてきたが、新年の休みに動員される觀客が低級だといふわけでもあるまいに、どうも調子の落ちた作品が氾濫し勝ちなのには困る

☆……この映畫は原作者たる白井喬二が當時『大菩薩峠』を壓倒する意氣込みで書いた大衆物で文化文政の頃、賛四流（阪東妻三郞）と赤針流（永田靖）の兩築城大家が調練城築壘のため、流儀の奧祕を盡して爭ふといふ極めて波瀾のある物語

☆……阪妻はもとより競演者も橘公子、原健作、澤村國太郞、尾上菊太郞等顏る揃つて大物の風格があり、充分大衆娛樂にはかなつて

不連續線

過誤

南大門附近の丁字の爲め、龍山方面から孝子町方面へ電車に乘る者は、一應、南大門で下車してから、あらためて孝子町行きに乘換へなければならなかつた。

ところが、その電車系統が復活して、また、もとの通りになつたのは嬉しかつた。

きのふ、そのつもりで乘りながら、電車が南大門で停ると、ふと降りてしまつたのは、長い間の習慣からだつたとしても、『あ、降りるに及ばなかつた』と、氣がついた時には、もうその電車が動き出してゐた。

わづかの心の油斷から、人間はしばしばかゝる過誤に陷る。そんな今年よ、左樣なら。

朝風吟社選（北原白秋選）

題『冬夜』

雪の夜をつまれ寄りたるゐろりへにおうな糸くり物語なふ　吉田爲雄子

霜の夜も心の胸に觸れゐてみみを開けば寒さおぼえず　丹下とみ子

木枯の音さきえつゝ常夏のみなみの島を偲ぶ夜はかな　佐藤政子

多の夜はいたくもみけてはり窓にわかはく息の白くこぼれり　柳町助光

荒れくるる海の面まもる益良雄のいたつきおもふ冬の夜はかな　安藤靜

ねまとひて猶なくなり冬の夜のさむきにわれもいをねかねれは　中島貞信

闇の外の竹の葉ずれの音やみぬふりつむ雪につもれはてけむ　淺井佐一郞

題『血』

めしひ人ふきゆく笛の音さえて寒さ身にしむ多の夜はかな　石原俊雄

いくさ歌聲高らかにうたひゆくつはものみ胸は血しほわきたつ　佐藤政子

日のみ旗血しほにそみてかへり來ぬいくさやいかにはけしかりけむ　丹下とみ子

つはものゝかすにいらむと高麗人の血をもてつゝるふみぞ雄々しき　安藤靜

若人の血しほやいかにたぎるらんわかみいくさの勝のしらせに　中島貞信

たゝかひの痛手に血しほなかしつつなほ太刀とりてすゝむ武士　中村鐵之助

いたて負ひて命あやふき益良雄に血しほさゝけていのるきとめこ　田中半次郞

日本鍛工推奨

當社株は減配說で崩落したがデマと判つて戾しつゝある、當社の優秀な設備と利益率の高い事（每期四割內外）から見れば減配の懸念は更にない譯で九分配當維持の五分五厘利廻り株算の八十二圓近くが實現希望の最低目標價である、假に政策的減配をして八分となるとしても株價が益々安定するから五分利廻り迄充分買へる譯で結局百圓以下、相場は買ひ場から見て買餘地を殘してゐる事になる

京城府黃金町二丁目一九九ノ一
安東證券株式會社

さあ、決戰の新春へ　挺身の決意はよいか
輝く完勝の十七年を送る

審が迫る！一億の感激をのせて聖戰必勝の裡に十七年もいよく　けふ一日となり、大東亞戰爭はここに聖度の新春を迎へんとしてゐる　貯蓄をしろ、國債を買へ、生産に挺身しろ……とわれくはこの一年を『銃後も戰場だ』と戰爭遂行に捧げて來た、八紘爲宇の大御心の下に血ぶるひもて戰爭を生きて來た、今や御稜威の輝きは北はアリューシャンの涯から南は西印度洋の涯まで蜿蜒二萬餘キロ、地球の周圍の半分に餘る戰線に燦然たる日章旗をひるがへしてお使ひなる大東亞の理想を翳ひつづけてゐる　顧みればこの一年こそ、内外ともに朝鮮も峻烈な躍進を踏みつづけた、北邊の鎭護にがつちりと不動の態勢を持しながら、而も内には徴兵制、義務教育の二大發表を見、外には生産增産だ、貯蓄報國、戰時生活確立…と一瞬の休みもなく銃後戰場の巨歩を印しつづけたのだ、洵に飛躍半島、兵站基地半島の面目といへる

然しながら回顧せよ、君の生活は充分か、君の戰時生活はそれで充分だつたか！米英は十八年こそと巨大な軍備の擴充を連ねて決戰を挑んでゐるぞ！君の用意はいいか　戰時生活の覺悟は充分か、審が迫つて來る、朝鮮半島に聖戰第二年が迫つて來る、今こそ二千四百萬民衆は十七年に深い反省の總決算を興へ、新たな奉公の決意に燃えて決戰十八年に出發すべきだ、十八年が來る、決戰第三年が來る、挺身の決意はよいか、戰時生活の計畫は充分か

銃後の赤誠譜

愛國の至誠燃ゆる銃後の赤誠譜——京畿道京東國民學校三年守安正枝ちゃん（一〇）は卅日城東署を訪れ學費を節約して貯めた金三円五十錢を獻金寄託した

竈島國民學校訓導航未房子さんも金十圓を同じく獻金寄託した

鍬の若人を激勵
首相　内原訓練所を訪問

【内原電話】檜舞の舞台だらんと茨城縣内原訓練所で合宿訓練に勤しむ一萬五千の土の精鋭と膝つき合せて激勵しようと東條首相は二十九日の閣議終了と共に歳末の多忙をよそに内原訓練所を訪れ鍬の若人たちを感激させた

いつもながら元氣一ぱいの東條さんはこの日午前中行はれた本年最後の閣議が終ると晝食もそこくに珍しくも國民服に身を固めた上に鼠色のオーバー、鳥打帽の身輕な扮裝で午後三時上野驛發夕闇たちこめる五時廿八分内原驛着、石黒農相兼塾隊長の案内で内原國民高等學校女子部に赴き加藤寬治校長らと共に滿洲國東寧報國農場で作り明治神宮の神前に供へた御神米で炊いた夕飯を生徒同樣の献立で舌鼓を打ち午後七時から加藤校長石黒推進隊長の先導で折から座談會を開催中の推進隊員宿舍日輪兵舍を巡廻した

推進隊の部屋では圓形の兵舍内に中央のストーブを圍んで圓坐した逞しい隊員約五十名が法被姿百姓そのものの西村教導隊長の司會で活潑な討論を續けてゐる

高橋隊員　われく教導隊の炭燒部隊は、二十六名が一組となり朝は三時、四時から仕事をはじめてゐる

東條さんは、首をかしげながら肯きく聞いてゐる

塚本隊員　私は靜岡出身で農學校卒業後メロン栽培をしてゐたが今度内原で訓練を受けこの非常時にメロン作りなどしてゐては駄目だ、更に國家の要求する增產に主力を盡すべきだとの信念を得た

腕を組んで聞き込んでゐた東條さんの口から思はず『有難う』と感謝の聲が洩れた、かくて隊員の體驗を聞き終つた首相は石黒會館に引揚げたが三十日は午前五時半起床隊員の分列行進その他を視察一同に訓示の上午前十時十分内原發歸京した

元旦午前九時は　國民奉祝の時間
全鮮一齊に宮城遙拜

皇紀二千六百三年の元旦に際し、謹みて寶祚の萬歳を壽ぎ奉り、さらに半島二千四百萬蒼生の確固不動たる戰爭精神を奮ひ起たせるため、國民總力朝鮮聯盟では元旦午前九時を『國民奉祝の時間』と定め同時刻はラジオ、サイレン、汽笛、鐘などを合圖に宮城遙拜を全愛國班員と共に行ふこととなつた

なほ當日は汽車、汽船、電車、乘合自動車内において乘務員の合圖によつて遙拜を行ひ官、國幣社以下の神社において執行される歳旦祭には多數參列をするほか氏神または最寄の神社、祠に參拜する等、敬虔な時を過すこととなつた

また當日午前八時の宮城遙拜時間は臨時中止する

救護患者へ御仁慈
日赤本部で御下賜金傳達式

皇后陛下　※※※※※※※※※

去る廿二日畏くも皇后陛下の深き御仁慈を拜した赤十字救護患者に對する御下賜金の傳達式は卅日午後三時から京城西大門日本赤十字社朝鮮本部病院講堂において恭しく擧行、有難き御沙汰を奉戴した院長藤田嗣十の手から救護看護中の和田文子、三浦□代、平田春子さんら三名に對して傳達を行つたが、御命に感激した和田文子さんはじめ三人の患者らは不自由な身を附添に看取られつつ押して式場に現れ、白衣の天使打揃つて見守る中を感泣しつつ拜受して引退つた、式後藤田嗣十は謹んで次のやうに語つた

この度は深き御仁慈のほどを拜し恐懼感激に堪へません　陛下におかせられましては常に御心を赤十字の上に垂れさせ給ひまた深く救護患者の上にまで有難き御旨を拜しましたことは赤十字關係者といたしましても益益御奉公の大切を一しほ感ずる次第であります、大東亞戰爭下この聖職に從ふ私共は一層御心を奉戴して職域に向つて邁進せんことを固く御誓ひ申上げます

【寫眞＝御下賜金傳達式】

頼母しい自肅振り
城東署管内の年末商況打診

愈よ決戰昭和十七年も暮れんとする、戰ふ半島の年末商況は果して奈何なものであらうか——城東署經濟係では年末警戒の一役員として有馬主任ほか全係員が出動、管内の全商店を點檢して買ふ方、賣ふ方の狀況をあらゆる角度から調査した結果、例年に比べて概ね良好、商店側の配給機は極構力適正配給を圖るといつた緊張振りで、消費者側も買占め根性を斷然放擲、必需品以外の品には全然手をつけず、その賣れ行きも大分低調で『銃後生活の確立は先づ台所から』と頼もしい自肅ぶりを示してゐる

教師は〝達士〟と改稱
武德會の稱號審査規定決る

【東京電話】畏くも秩本宮殿下を總裁に奉戴本年三月國民皆武を目指して新發足した大日本武德會では去る五月來數度に亘つて理事會ならびに評議員會を開き武道家稱號の改正につき種々協議中であつたがこのほど武道家として最も名譽ある武德會稱號審査規定の最後的決定を見、卅日大日本武德會からその要綱が發表された、今回改正の重點は技術、人格、指導力ともに兼備した指導者を養成しようといふ點に置かれてをり、從來區々の觀點の手によつて行はれてゐた劍道、柔道、弓道、銃劍道（射擊は目下立案中）の稱號審査もこれからは武德會の手で一本建に行はれることとなつたわけであるが、從來の範士、錬士の稱號はそのまま使用され教師が新に達士と改められることとなつた

この稱號の審査に當つては武德會内に範、達士稱號審査會および錬士稱號審査會が設置され、本部々會長または支部長たる地方長官より推薦されたものを各審査會の審議を經たのち範、達士は會長の推薦を經て總裁から、錬士は會長からそれぞれ稱號が授與されるが範士は德操高潔、技能圓熟、特に指導の範たるもの達士は技能、識見ともに備はり志操健實で指導力を有するもの、錬士は志操健實で修錬を積み將來範、達士たるべき候補者であることなどが必要條件とされてゐる

さらに勤續、銃後功勞を認められ、また稱號階級の受有者で死亡前時に功勞のあつたものに對しては支部長の推薦によつて審査會の決議を經て稱號を追授する規定も設けられてたとへば戰地にある陸海軍人などで審査をうけられないもの、または武道功勞者その他の事情のあるものは部會長または支部長の推薦により審査會の決議を經て稱號を授與さる、なほ從來の武德會武道表彰例によつて範士または錬士の稱號を授與されてゐたものはそのまま當該稱號受有者と看做され稱號が授與されるが、武道指導者の中堅層となる達士（舊教師）は特に本部の再詮衡の上その稱號を授與される

從つて來る五月行はれる武德祭の大演武會において第一部審査に合格したものは範士、第二部審査會に合格したものは達士、第三部審査に合格したものは錬士の稱號がそれぞれ授與される、さらに段級審査規定に關してはいまだ決定を見ず、最後的決定は一月中旬頃と見られてゐる

捌かれた六千貫
正月用魚　入荷の筆頭はサバ

不足々々の悪被ながら、ともかく百萬府民一年間の台所を賄つて來た京城中央魚市場もいよく昨三十日の着荷配給を以つて今年度は打切り、けふ卅一日、あけて一日と休業、二日が初賣で三四日とついて休み、五日から決戰下第二年目の新春の配給にかかる、正月用にそなへて今年度にお別れの卅日鮮魚入荷量は同市場村田書記が語田□通信して無請據行に大量の甲斐あつて約ソト六千貫餘の大量だつた

入荷筆頭が大衆魚サバ二千貫、マグロ代用の廿貫、大カジキ六七百貫、アカモノとして全南もの甘鯛五百貫、メンタイコ、メンタイシラコ、フグ等がそれぞれ四、五百貫、その他サヨリ、タコ、サワラ、ハマチ、カレイ、カキ、赤貝など生きのよいところ計六千貫餘り、正月用として愛用の鯛、エビ、マグロなど入荷皆無ながら、これでどうやら少いながらも歳末、正月の台所は賑はう

農民の〝汗の結集〟
供出された籾俵の山

〝ヨイショ、ドッコイショ〟と籾の俵が續々と持込まれ、いくつもいくつも山のやうに積み上げられてゆく、籾の山は冬の黄色な陽の光に映えてゐる……これは高陽郡一山面事務所に持ち寄つた米の供出狀況なのだ、戰ふ國と闘ひ風水害を克服して凡ゆる苦難に堪へた農民のいと努力のまごころに實を結んだのだ、近郷近在の農家から牛車やチゲで寒風の田圃路を運ばれて來た夥しい籾俵こそは誠に兵站半島の名に相應しい農民の誠意と誠實とを湛へてゐる

檢査の結果は例年三等の籾が割に多かつたのに比べて今年は殆ど一、二等であり〝戰ふ日本〟の一翼を擔ふ農民の眞摯な努力が綴はれ割當完遂への銃後の意氣を誇つてゐる食糧確保の重責を果した彼等の顏は喜悦に明るく輝いて、早くも來る年の米作に希望の胸を膨ませてゐる【寫眞＝供出された籾俵の山】

挺身翼贊を誓ふ
演劇競演會の表彰式

さきに行はれた演劇を通じて國民士氣を昂揚する朝鮮演劇協會主催總督府情報課後援演劇競演會の表彰式は卅日午前十時から總督府第三會議室で擧行、江口總務局長、倉茂軍報道部長、警務局八木保安課長、星出事務官、堂本情報課長らが來賓臨席を賜はす中に開式　宮城遙拜、默禱を捧げての七勢れの受賞者に辛島會長から團體賞で總督賞を阿娘、高協、作品賞で情報課長賞を柳致眞氏、演出賞羅雄、安信英樹両氏、裝置賞元雨田氏、個人演技賞徐一星氏ほか六名へ賞狀及び賞品を授與して表彰

ついで辛島會長から挨拶があり、來賓を代表して倉茂軍報道部長、堂本情報課長らが何れも國民文化として演劇が銃後の士氣を鼓舞する使命の重大さを說いて祝辭を贈つた、この感激に應へて演劇人を代表して□□氏は

『演劇報國、もつて天業の翼贊に挺身します』

と力強い誓辭をのべてここに式を終つた【寫眞＝表彰式】

香港陷落して一年　俘虜インド兵の座談會
偉大な獨裁者を待望
降伏と聞いてみんな大喜び

【〇〇基地廿八日同盟】香港陷落して一年、かつては英國に驅立てられ、士傭代りに皇軍の猛擊の前に曝されたインド兵たちも、いまはわが方の溫情溢るる庇護のもとに南方建設の明るい希望に燃えてゐる、報道部の斡旋でこれ等インド兵の座談會を開き彼等の英軍に對する感情、今後に對する希望などを聽いた

陷落當時の思ひ出

フサイン　自分は野砲隊の小隊長をやつてゐたが、日本軍の猛攻には全く手が出なかつた、そのうち日本機が撒布した傳單を拾ひ

一、日本は支那、インドと共に同じアジヤの國であり、倶に協力して進むべきであり、お互ひに戰鬪は無益だといふこと
一、日本軍の戰鬪目標は英米だけにあること
一、更に英國はインドに利益を與へては居らず、逆に搾取してゐる國だ

といふことを知らせられ、最早戰鬪はまつたく無益だと感つた

デイン　私は飢餓係をしてゐたが、補給が餘りよくなかつたなにしろ香港は小さな島であり、日本海軍に依り制海權を握られてゐるのだから物資のくるわけはなく、陷落は時間の問題と思つてゐた

マリー　私は司令部にゐたのだが日本軍が外側をすつかり圍み、しかも逃げ遲れた英兵が自分たちを監視してゐるので如何にも手が出なかつた

デイン　降伏と聞いた時はさすがに嬉しかつた、遂にインド獨立の端緒が出來たと思つたからだ

アルワット　英軍が白旗を揭げたと聞いて自分も俘虜になるのかと感つて一寸悔なくなつた

> 出席者　イクバル・フサイン少尉（三〇）プラーンデイン軍曹（三九）マホメッド・アルワット伍長（一九）マホメッド・ヤコブ伍長（二〇）セラージ・アブバス兵卒（二六）マホメット・アリー兵卒（三〇）

が、日本軍は絶對に殺しはせぬと確信してゐた

フサイン　降伏の原因を考へて見ると結局主力になつて戰つてゐた我々インド兵の死傷が多いことと、これとともに我々の戰意が喪失したのでヤングもインド兵拔きでは抗戰も出來ぬのであきらめたらしい

兵隊となつた理由

デイン　新兵は一ケ月に九ルーピー、伍長は二十二ルーピーで軍曹二十五ルーピーだ、私が兵隊になつた理由は生活が餘りやり切れないからだ

アリー　自分は十五歳で入隊し、五年になるがまだ一兵卒だ

ヤコブ　私は十八歳の時入隊した、理由はみんなと同一だ、要するに餘り一般インド民衆の生活が苦しいことにある

フサイン　十七歳で入隊して二年後にどうしたものか伍長になつた、最初から香港にゐたので進級したのだらう、現在は少尉だが俸給は三十四ルーピーだつた

印度の獨立に就て

アリー　『獨立の最大武器は血を流す』ことである、これなくしては獨立は不可能だ、だからインドの指導者たちはもつと說をしなければならない

アブバス　偉大な獨裁者が現れねばならぬ、目下のところ印度人は黨派的に分裂してゐるのが一番の癌であると感ふ

アリー　祖國の近況は良く知らないが、ともかく現在英國はインド各地に彈壓を加へてゐるから、武器彈藥のない同士たちは然とてもなく、さだめし殘念がつてゐるだらう、もつと早くインドは目覺めるべきであつた

潑剌たる泰の乙女
女子士官學校開校式

【バンコツク廿九日同盟】泰國最初の女子士官學校が廿八日ピブン首相夫妻以下陸軍首腦部出席のもとにバンコツク市内の陸軍技術學校で華々しく開校式を擧行、廿九日より訓練を開始した、第一回の學生は卅名であるがピブン首相、ピデット外相の令嬢もそのなかに加はつてゐる

いづれも將來の泰國を背負ふ潑剌たる乙女は一年間の訓練をうけ陸軍少尉に任官され『女子青年團』より選拔された女子軍隊の若き指導者として活躍するはずである

〝必勝貯蓄いろはかるた〟
一齊に頒布

『なにがなんでも九億貯蓄』戰爭のお正月を明るく樂しく送らせようと子供が遊ぶ加留多の贈り物がこのほど現はれた——これは國民總力朝鮮聯盟宣傳部の考案、親しみ易い文句の中にも貯蓄獎勵の精神を培ふための健全な室内娛樂として一石二鳥を狙つたもの、名稱も『必勝貯蓄いろはかるた』と銘打たれ、このほど一齊に頒布された戰ひ二年を目指し娛樂の中にヨイコドモを生みだす新趣向の〝新いろはかるた〟はお正月向きとして早くも子供達の人氣を呼んでゐる

特急話題

☆……最近スペインでアメリカから來た手紙の日附を見たら六ケ月前だつたといふ話がある

☆……ニューヨークからスペインのアルヘシラス向け發送された郵便行嚢が十二月初旬同港に着いたが、この行嚢は大西洋上で少くとも三回船の乘換へをやり半年ぶりで同港に着いた由である

☆……最後の船はニューファウンドランド附近で獨潛水艦に擊沈され、第二の船はアイルランド近くで同じくやられ第三の船はポルトガル沖で危險を蒙つたといふのである

☆……この行嚢は幸ひにもその都度救ひ出されたうとう歐洲までの旅を了へたわけだが、手紙を受取つた人は、遙けくも潮路を越えて來つるものかなと感慨深いものがあつたらう

☆……尤も半年もかかつたといふのは英國での檢閲が遲滯してゐることが主な理由といはれるがそれにしても獨潛水艦の猛威は恐るべきものがあるといへよう【東京電話】

箱師捕はる

白晝、歳末雜踏にかかつた大捕物——卅日午前十時頃、京城本町署澤山刑事が黄金町二ノ四八四西藤酒店前に張込み中、大風呂敷を背負つた深藻が樣な足に通りかかるのを誰何したところ、矢庭に逃走を企てたので追跡大捕物の末取押へ、同署多田刑事が取調べた結果同人は全州府生町住所不定金□□（二一）＝假名＝で既に餘罪十七件餘を自供した

北ボルネオ向け　電報取扱ひ開始

【東京電話】大東亞戰爭完勝下たる南方各地との電報取扱ひは既に相當範圍に亘つて行はれてゐるが、遞信省では來る一月一日からさらに北ボルネオとも電報を往復する　料金はマライおよびスマトラ宛のものと同額で電報一通につき和文は本文五字まで二圓四十錢以上五字增毎に八十錢、歐文は三語迄三圓、以上一語毎に一圓である

義州郡、雜穀供出に大童

【新義州電話】義州郡守伊藤爾氏は管内雜穀供出督勵のため去る廿七、八日の兩日に亘り枇峴邨、月華面の職員を總動員し自動車隊に起つて村落に入り激勵した結果、生産農家も當局の熱意に對する感激に感激し官民一體となり大東亞戰を勝ち拔くためにと食糧增産に完全協力し、年末を控へながらも出荷百パーセントに達し銃後農村の意氣を示した